

～リッドハイジーン（目もとの清潔）が守る瞳の健康～

「まつ毛を洗う新習慣」でまつ毛ダニ対策！メントール配合でよりスッキリ！

# 目もと専用クレンジング「アイシャンプーリフレッシュ」

2018年11月11日(日)美しいまつ毛の日に新発売



株式会社メディプロダクト（東京都港区 代表：久保田恵里）は、より目もとをスッキリ洗浄するメントール成分を配合した目もと専用クレンジング「アイシャンプーリフレッシュ」を、2018年11月11日（日）より新発売（通信販売にて先行発売）いたしました。同時に、2011年より販売していた「アイシャンプー」を、主に眼科向けの「アイシャンプープロ」と名称変更し、また、2014年より販売していたまつ毛の美容成分を配合した「アイシャンプーロング」も含め、ロゴマークを一新して販売を開始します。

日本初のまつ毛の根もとを洗う「リッドハイジーン」専用商品として登場した目もと専用クレンジング「アイシャンプー」（2013年 7月16日発売）は、全国の眼科クリニックや東急ハンズを中心に約30万本を売り上げたヒット商品です。近年の研究で、まつ毛に繁殖するダニの存在も知られるようになり、眼科医の中でも、目の健康を守る「まつ毛を洗う新習慣」に注目が集まっています。

アイシャンプーシリーズは、マイボーム腺<sup>※1</sup>の開口部に詰まりやすいアイメイクの油性成分などを“涙の組成”に近い成分で洗い流すリッドハイジーン専用のクレンジング料で、全国の眼科クリニックで販売をし、多くの医師から支持の声を受けた「ドクターズコスメ<sup>※2</sup>」でもあります。目に沁みにくい低刺激でありながら、炎症を抑える抗炎症・抗菌作用、美容成分も加わった目とまつ毛の美と健康を医学的見地から考えた高品質な洗浄剤でまつげの根もとをケアするという全く新しいコンセプトのクレンジング料です。

**このたび、この「アイシャンプー」にメントール成分を配合した、「アイシャンプーリフレッシュ」が新登場。「アイシャンプー」の持つ効果はそのままに、さらにスッキリ、さっぱりという使用感が加わりました。アイシャンプーの使用者の8割が、爽快感を感じる、と回答しています。（弊社調べ）花粉の季節や、よりスッキリ目覚めたい朝に最適な商品です。**

毎日頭皮をシャンプーするように、まつ毛の根もとも清潔に。「アイシャンプー」は、目の健康と、美しいまつ毛のための新しい習慣を提案いたします。

- ※1 マイボーム腺：上下のまぶたの縁にある、目の乾燥を防ぐために必要な脂質を出す器官のこと。マイボーム腺より出される脂質が涙の蒸発を抑え、涙の安定性を保つなどの役割を果たしています。
- ※2 本リリースでは、眼科などの医療施設で販売または紹介している化粧品をさしています。

## あなたのまつ毛にも 棲み着いているかも!? 「まつ毛ダニ」とは？

慶應義塾大学医学部眼科学教室 坪田一男教授 に伺いました。

「まつ毛ダニ」とは、正式には「デモデックス (Demodex) : 和名(毛嚢虫、毛包虫)」と呼ばれ、ヒトの皮膚の毛根や皮脂腺に生息している寄生虫です。近年、ニキビの原因にこのデモデックスが関与していることがわかり、「ニキビダニ」や「顔ダニ」と呼ばれて一般にも知られるようになってきましたが、昨今、まつ毛の毛根やまつ毛のキワの皮脂腺のマイボーム腺に棲み着いていて、それが繁殖してしまうことで目の炎症やものもらい、まつ毛の抜けや目もとの不快感の要因となっていることがわかってきました。

このまつ毛ダニが何らかの原因で繁殖しすぎると、目のトラブルのもとになります。実際に、MGD(マイボーム腺機能不全)とまつ毛ダニの相関は指摘されており、目もとの衛生でMGDをはじめとするいくつかの眼疾患や不快感が軽減することも確認されています。リッドハイジーンで目もとを清潔に保ちましょう。



まつ毛から見つかったまつ毛ダニ



まつ毛ダニの大きさは、0.3mm-0.4mm

## ■製品概要

名称	: アイシャンプーリフレッシュ
分類	: 目もと用クレンジング料
製造国	: 日本
価格(1本)	: 2,700円(税別)
容量	: 95ml
販売開始日	: 2018年11月11日(日)
販売場所	: 通信販売・一部クリニック・美容サロン



## ■会社概要

会社名	: 株式会社メディプロダクト
住所	: 東京都港区南青山2-26-35
代表	: 久保田恵里

## ■製品特徴

### ～涙の組成に着目した目に負担をかけないクレンジング料～

目薬は点滴時にできるだけ刺激がないように、涙に近い浸透圧とpH(酸性・アルカリ性の程度)で設計されています。本クレンジング料も目薬の開発をベースにこだわって開発しました。クレンジング本来の洗浄機能に加えて、目もとの炎症を抑える抗炎症・抗菌作用を持つ、低刺激&高性能なクレンジング料です。

#### 【特徴① 涙と同等の浸透圧】

アイシャンプーは、涙と同じ浸透圧。目に入ったとしても、しみないように設計しています。

#### 【特徴② 涙と同等のpH】

涙と同様の弱アルカリ性です。

#### 【特徴③ 涙に近い成分を配合】

保湿成分など、目にやさしい成分を配合しています。

#### 【特徴④ まつ毛の美容液成分を配合】※

メイクなどで傷みやすいまつ毛の保湿、補修を促します。

### ※アイシャンプーリフレッシュに含まれる特徴成分

**メントール：使用感としての爽快感を出す成分。**

これまでの低刺激はそのままに、アイシャンプープロ、ロングよりもスッキリとした使用感が残ります。

## ■使用方法

### 【ステップ①】

メイクをしている方は、通常のメイクアップ落としでメイクを落とします。

### 【ステップ②】

アイシャンプーを10円玉大ほど手またはコットンに取り、目もとにやさしく伸ばします。

細かい汚れが気になる時は、綿棒にアイシャンプーを数滴つけて目の際をより丁寧に洗浄します。

### 【ステップ③】

目もとを十分にマッサージしながら洗い流します。その後、通常の洗顔を行ってください。朝の目もとのケアにもご使用いただけます。



ステップ①



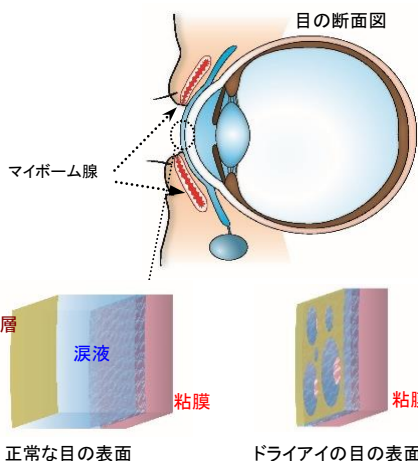
ステップ②



ステップ③

## ■ 医師も勧める「リッドハイジーン」とは？

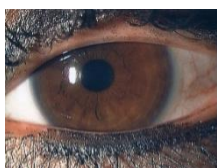
慶應義塾大学医学部眼科学教室教授  
坪田一男先生



目の縁には、マイボーム腺という脂質を出す器官が並んでいて、涙の蒸発や、安定に深く関係しています。  
マイボーム腺がきちんと機能しない状態になると、目の充血や乾燥感、ゴロゴロとする異物感を感じることがあり、ドライアイの大きなリスクファクターとなっています。女性の場合は、目の縁のアイメイクがマイボーム腺の開口部に詰まり炎症を引き起こしたり、メイクをしない男性であっても目もとの不衛生な状態からマイボーム腺が機能しなくなることもあるのです。  
さらに昨今、目もとの汚れが原因で、そこに「デモデックス」という顔に常在しているダニが棲みついて炎症を悪化させているケースがよくみられます。  
このマイボーム腺を清潔に保つことを「リッドハイジーン」といい、マイボーム腺の開口部が閉塞することが原因と見られるドライアイの患者さんに指導することもあります。

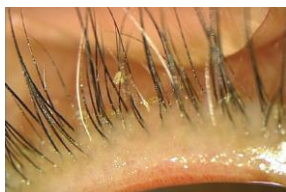
### 【症状①】

目のキフへのアイメイクアップでマイボーム腺の開口部を塞いでいます。



### 【症状②】

まつ毛の生え際にふけがたまっている不潔な状態。洗浄習慣後はきれいになり、マイボーム腺開口部もすっきりして健康的な目にも。



### 【症状③】

不衛生な目もとに顔ダニの一種「デモデックス」が繁殖。炎症の原因に。



デモデックス

## ■ 生活に正しいまつ毛ケアを！

20-40代の女性300名を対象に、目もとケア・まつ毛ケアについてアンケート調査を行ったところ（メディプロダクト調べ）、目の不快を感じている人が全体の71.6パーセントを占め、中でもアイメイクがきちんと落とせていないという自覚症状を抱える人が60%以上いました。一方で、マイボーム腺やまつげダニについては、およそ70%の人が知らないと回答しました。

### 調査の定義

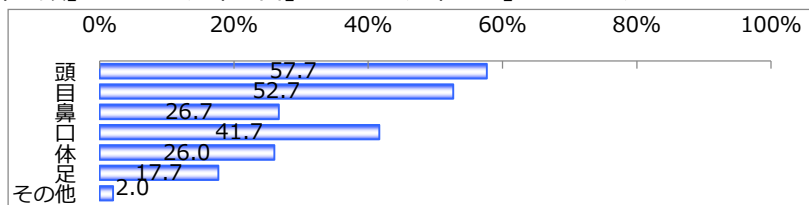
目もとの衛生、まつ毛ケアについての関心および知識の有無、意識調査を、20代から40代の女性300名を対象にインターネットを使用したアンケートにて実施した。

### アンケート結果

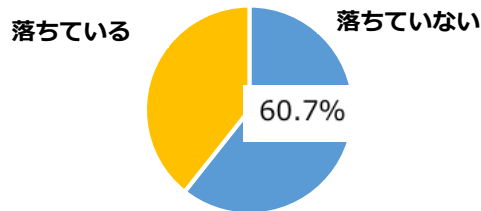
- 「アイメイクがきちんと落とせていない人」は 60.7%
- 一方で、「マイボーム腺」について知らない人は 76.7%
- 「まつげダニ」について知らない人は 66.7%。
- さらに、朝起きてケアしたい体のパーツは、**ヘアケアの次に目もとケア！**

### デンタルケアよりニーズがあることが明らかに。

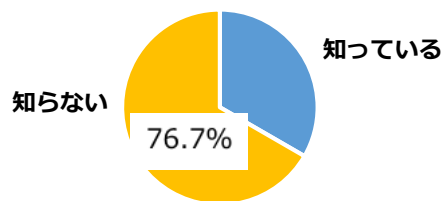
「朝起きてスッキリさせたいのは？」の問いに、  
1位「頭」 57.7%、2位「目」 52.7%、3位「口」 41.7%、



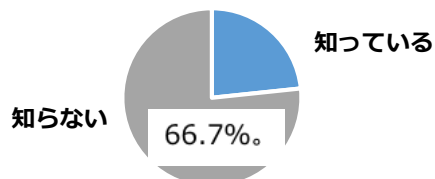
### アイメイク落としが落ちているか



### まつげダニについて知っているか



### マイボーム腺について知っているか



### アンケートを受けて、南青山アイクリニック理事長 戸田郁子先生に伺いました。

アンケート結果より、ヘアケアの次に求められるのは、デンタルケアより「目もとのケア」であることがわかりました。しかしながら、まつ毛ダニや目もとの不衛生についての知識はまだ低く、まつ毛と目もとを洗う「リッドハイジーン」の習慣で、目の健康を守るという正しい情報を伝える啓発が重要なことが確認されました。